

みやぎDX推進ポリシー（2025～2027） [概要]

名称

「みやぎDX推進ポリシー（2025～2027）」

趣旨・位置付け

[本編P3～4]

- 「新・宮城の将来ビジョン」に掲げる将来像の実現を下支えするため、分野横断的にデジタル・トランスフォーメーション（DX）推進の基本方針を示すもの。
- 情報通信技術を活用した行政の推進等に関する条例に定められている「情報通信技術を活用した行政の推進に関する計画」（情報化推進計画）
- 官民データ活用推進基本法に定められている「都道府県官民データ活用推進計画」

対象期間

[本編P4]

2025年度（令和7年度）～2027年度（令和9年度）

基本目標

[本編P14]

**DXで実現する、未来に向かって活力あふれる暮らしやすい宮城
～あらゆる分野でデジタル技術をフル活用～**

宮城県が進めるDXとは

これから本格化していく人口減少社会においても、県民が安心して暮らすことができ、持続的に発展した、活力あふれる宮城を目指して、あらゆる分野でデジタル技術をフル活用し、県民生活や行政をよりよく変革していくこと。

行動指針

[本編P16～17]

- **マイナンバーカードを活用**
マイナンバーカードの機能を活用して利便性の高い行政サービスや事務の効率化を目指す。
- **多くの力を集める**
スタートアップや能力のある学生など多様な主体と連携して、便利さと快適さを実感できるDXを推進する。
- **部局横断・県市町村横断で施策を展開**
全県一丸となってDXを推進していくために、縦割りではなく部局横断・市町村横断で取り組む。
- **全ての県民がDXを感じられるような施策を**
DXにより県民の利便性が向上し、「暮らしがよくなった」と感じられる施策を進める。
- **アジャイル型で施策を展開**
短期間でよいものは伸ばし、うまくいかなければ改善を繰り返して、その時点で最良のものを提供する。

DX推進の柱／取組方針

[本編P18／P20～30]

暮らしのDX

- (1) 子育て支援
- (2) 教育の充実
- (3) 社会参画の促進
- (4) 文化振興・生涯学習
・スポーツ振興
- (5) 医療・福祉の充実
- (6) 安全安心の確保

産業・地域のDX

- (1) 中小企業支援
- (2) 雇用の確保
・産業人材の育成
- (3) 農林水産業の振興
- (4) 観光・商業の振興
- (5) 移住定住・地域振興
- (6) 環境保全・エネルギー
- (7) インフラ管理

行政のDX

- (1) 市町村との連携
- (2) デジタル人材の育成
- (3) 行政手続のオンライン化・
キャッシュレス化
- (4) マイナンバーカードの
普及・利活用
- (5) 環境整備
・情報セキュリティ対策
- (6) 働き方改革
・業務効率化
- (7) 情報システム最適化
・データ利活用

重点取組

[本編P31]

- マイナンバーカードの利活用拡大
- 行政手続のオンライン化・キャッシュレス化の推進
- 生成AIなどの先進的技術の積極的な利活用

体系図

